

片品村「家庭での学び体験発見の日」 学校特別休暇制度について

片品村では、未来につながる家庭での主体的な学び・体験的な学びを応援するために「家庭での学び体験発見の日」（以下「ユリイカ!の日」とする）学校特別休暇制度をスタートします。

家庭での主体的な学びと体験だからこそ沢山の発見（ユリイカ!）をすることができる新しい学び方・休み方です。学校外での体験や探究の学び・活動を、子どもと一緒に考え、企画し、実行するための機会を増やすため欠席とはせず「出席停止」とします。

▼ユリイカ!の日活動のポイント

- 家族で「一緒に過ごす時間」が大切です。
- 「何について学ぶか」を事前に子供と一緒に話し合ってみてください。
そこから「ユリイカ!の日」は始まります。
- 遠くへ行かなくても、身近な場所にも「学びの種」はあふれています。家族と一緒に活動すると、新たな発見（ユリイカ!）があるかもしれません。

▼活用までのながれ

★計画を立てよう

- どこへ行くか、何を学ぶかなど、家族で一緒に計画を考えよう。
- 計画をもとに、申請の準備をしましょう。

★申請手続きをしよう

- 出かける前に、申請手続きをしましょう。
- 校長の承認を受ければ手続きは完了。

★休暇当日

- 家族と一緒に、学校外での活動や体験の学びを発見（ユリイカ!）してください。

★振り返り

- 帰宅後、活動を振り返り家族で話をしましょう。



休暇制度のQ&A

Q どんな時に申請できますか？

この制度は家族と一緒に過ごすことを趣旨としていることから子どもたちだけで遊ぶなど趣旨と異なった休暇の取得はできません。

Q 申請書にある目標はどんなことを記入すればよいのですか？

この制度を利用するにあたって大切なことは「家族で何をするか」が重要ですので、休暇を取得してやりたいことを記入してください。【例】家族で〇〇に出かける、キャンプをする、海に行く、工場見学に行く等。

Q 連続して取得はできますか？

連続して取得はできますが、使わなかった日数を翌年度へ繰り越すことはできません。

Q 受けられなかった授業の遅れが心配です。

あくまでも休暇取得は推奨であり義務ではありません。学校ではインフルエンザや忌引きなどと同じく出席停止と同じ扱いになります。授業で使用したプリントなどがある場合には、学校から後日お渡しすることができますので家庭で自習によって補っていただくようお願いします。

▼ご留意していただきたいこと

- ☑「ユリイカ!の日」は、4日前(土日を除く)までに学校へ申請してください。
- ☑保護者等と家族で本来の登校日である平日に過ごす場合に取得できます。
- ☑単年度内に最大3日間まで取得することができます。
- ☑休暇を取ることで受けられない授業内容は、家庭で自習をお願いします。
「ユリイカ!の日」を取得した子どもには、欠席扱いとはせず授業で使用したプリントなどがある場合には、学校から後日お渡しすることができますので、自習によって補ってください。
- ☑以下の期間は「ユリイカ!の日」を取得することができません。
 - ①入学式、卒業式、始業式、終業式
 - ②修学旅行、運動会等の学校行事日
 - ③野外活動などの学習日
 - ④学力検査日、定期テスト日
 - ⑤職業体験学習日
 - ⑥その他教育委員会及び各学校長があらかじめ定める日

学び・発見(ユリイカ!)のキーワード

再発見! 地域の魅力

●景色を味わう、鳥の声を聴く、空気を感じる、特産品を堪能するなど五感を使って、村内の魅力を再発見してみよう。



博物館や美術館などの施設見学

●歴史や絵画、映画など施設をめぐり学びの体験をしよう。

新たなスポーツの発見



●普段学校で経験できないスポーツを家族で体験しよう。

いろいろな観光地を巡ろう

●村外の観光地を巡り片品村との違いを家族で比較してみよう。



ユリイカ! ってなんだろう?



ユリイカ!は昔のギリシャの言葉で「わかったぞ!」「発見したぞ!」という意味です。
アルキメデスが風呂で浮力の原理に気づいた際に叫んだ逸話が有名で、何かを解決・発見した瞬間の歓喜を表します。
自らの力で新たな発見や理解に至った時の感動や喜びを体験するため「ユリイカ!の日」をスタートします。



〈お問い合わせ先〉

- ◆制度に関すること 片品村教育委員会事務局 学校教育係 TEL58-2144
- ◆申請に関すること 各学校の担任や教頭 小学校 TEL58-3126
中学校 TEL58-2019